

集まろう

Let's GO!

つながろう

MAYDAY

2024
第95回
メーデー

変えるのは私たち

ひとりひとりが大事にされる社会へ



働くものの団結で生活と権利を守り、
平和と民主主義、中立の日本をめざそう

手話通訳あり!

- 今すぐ最低賃金を1500円以上に! 全国一律最賃制へ法改正を ●物価上昇を上回る大幅賃上げを ●過労死をなくそう
- ジェンダー平等へ! あらゆる性差別をなくそう ●いのちと暮らしをまもる社会に ●紙の保険証とマイナンバーカードの一本化にNO!
- 社会保障の拡充を ●年金の引き下げにNO! ●原発ゼロ! 再生可能エネルギーへ転換を ●食料自給率UP! 学校給食を無償に
- 能登半島地震の被災者支援を ●日本政府は核兵器禁止条約の批准を ●ロシアはウクライナ侵略やめろ、パレスチナの即時停戦を!
- 大軍拡・大增税NO! 憲法を変える動きにNO! ●市民と野党の共闘で岸田政権を退陣させよう! 力をあわせて政治を変えよう

第95回川崎メーデー 中原平和公園・野外音楽堂
2024.05.01(水)10時00分開会 (9時40分開場)

デモ行進
(中原平和公園→武蔵小杉駅)
12時30分出発予定

第95回川崎メーデー 会場周辺地図



メーデーとは？

メーデーは、世界中の労働者が団結・連帯して、働く者の手で未来を作り出そうと開催してきた労働者の祭典です。1886年5月1日にアメリカ・シカゴの労働者たちが労働環境の改善（8時間労働制など）を求めてストライキを起こしましたが、資本家は警察を使ってストライキを弾圧し労働者4人が死亡しました。この事件をうけ労働者たちが、このストライキが起きた5月1日を国際的な労働者の日として、労働者の国際的な共同行動をと呼びかけたことがメーデーの始まりです。

川崎では、1927年5月2日に第1回川崎メーデーが稲毛神社で開催され、約1500名が参加し、健康保険法改正や労働環境の改善、治安維持法反対などを要求したのが始まりです。

1936年にメーデー禁止令が発令されたため、1945年の第2次世界大戦終戦まで開催が不可能でしたが、1946年5月1日に第17回川崎メーデーとして復活し、以後、レッド・ページ、原水爆実験禁止運動、安保闘争、高度成長期、バブル景気とその破綻、リーマンショックなどといった歴史の中で毎年5月1日に開催され、社会正義・平和と民主主義の実現、雇用と生活の確保、平和憲法の改悪阻止などを目指し、時には弾圧と闘いはねのけてきました。

川崎メーデーは、このチラシの表面に書かれた諸要求に共感していただける方であれば、だれでもご参加いただけます。ご家族やご友人などと一緒にお気軽にご来場ください。

連絡先：川崎メーデー実行委員会（川崎労連）

210-0006 川崎市川崎区砂子2-8-1-706 TEL 044-211-5164 FAX 044-211-2411